

南の風

校長室だより No.4 令和6年7月19日

柏市立風早南部小学校

校長 伊藤 喜美子



<学校教育目標>

『自ら考え判断し、
表現する子』

【目指す児童像】

- 自ら考える子
- 自ら判断する子
- 自ら表現する子

充実した夏休みを・・・



ようやく梅雨も明け、一気に夏本番を迎え暑い日が続いています。

おかげさまで、大きな事故もなく1学期を終えることができました。

これも、保護者の皆様や地域の方々のご理解とご協力のおかげと心より感謝申し上げます。

今年度も学校教育目標の具現化を目指し、本校で育てたい4つの資質能力（自律性・創造力・論理的思考力・コミュニケーション力）を掲げ、教育活動に取り組んでまいりました。学校教育目標から学年・学級目標を子どもたちが中心となって決め、そして自分の目標を定め、自分から考え取り組んでいく子どもたちのたくましい姿が見られました。終業式では、子どもたちの頑張りを紹介しながら次のような話をしました。

皆さん、これまでの全校集会で、自分から考えて行動すること、自律性の話をしましたね。1学期に皆さんが、自分から考えて行動している姿をたくさん発見しました。まず、毎日の学習、生活科や総合的な学習の時間では、自分から課題を見つけ調べたり、ゲストティーチャーを招いて学習したりしましたね。また、児童会や委員会の活動も素晴らしかったです。先日の七夕祭りは、図書委員会とコラボして、読み聞かせや七夕クイズもあってみんなで楽しめましたね。さらに、生活委員会のあいさつ運動や給食委員会の栄養素クイズの掲示等、学校をよりよくしよう！という思いが伝わってきて、自分のできる事を考えて行動している姿は、頼もしく思いました。2学期も続けていきましょう。そして、夏休みは、夏休みにしかできない体験をして、9月に元気に会いましょうと話しました。

今年の夏休みは、44日間。学校や教室ではできないことを体験できる絶好のチャンスです。子どもたちが、自分なりの目標や課題をもって、自分から考えて行動する夏休みにしてほしいと思います。何かを調べまくる、じっくりと本を読む、苦手なことに挑戦してみる等々、充実した夏休みを過ごしてほしいと思います。9月に大きく成長した子どもたちに会えることを今から楽しみにしております。引き続き、保護者の皆様や地域の方々のご理解とご協力をお願いします。

